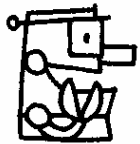


小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /
星の動き / 理解シート

季節によって見える星座がちがうのは、なぜなのせいざ



地球が、太陽を中心にしてその周りを回っているため、
同じ時刻じこくに見える星の位置が、少しずつ変化するのがさ。

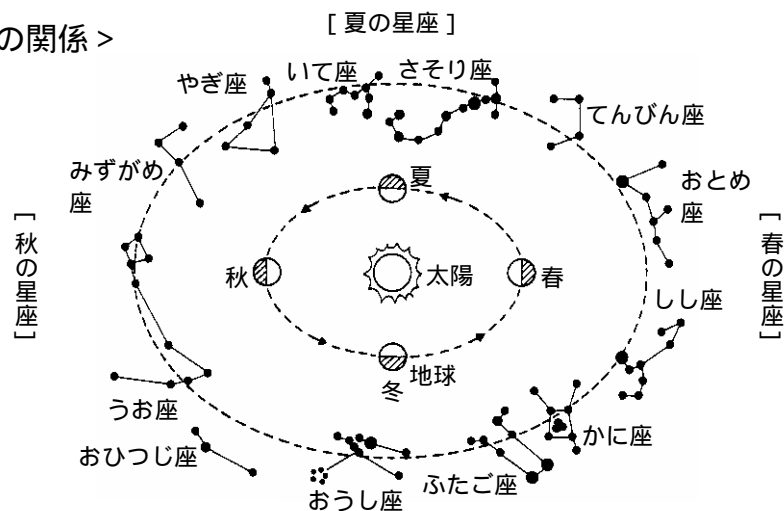
1週間に1回ぐらい、同じ時刻に南の空の星を観察していると、星座の見える位置が少しずつ西のほうへ変化しているのがわかります（毎日、4分ずつ星座の出る時刻が早くなっているのです）。そのため、同じ時刻に観察すると、季節が変われば少しずつ新しく見える星座が現れ、それまで見えていた星座は、西のほうへずれ、やがて見えなくなります。これは、地球が太陽を中心に回っているためで、一周すると、春夏秋冬の一年が過ぎます。

北の空の星座も、毎週同じ時刻に観察すると、少しずつ位置が変化し、北極星を中心にして、時計の針はりとぎやく回りに、円を描くように動いて見えます。そして、夏と冬では、同じ時刻に見える北斗七星ほくとしちせいは、北極星を中心に反対側に見えます。

夏の星座は、冬になると、昼間、空に上っている

夏の星座のさそり座さは、冬になると、地球からは、太陽の方向にあります。ですから、昼間空に上っているため、強い日光にかくれて、見えないのです。

< 太陽と地球と星座の関係 >



もっと知りたい人へ：「夏の間は、
冬の星座は、どうなっているの」も見よう。

[冬の星座]